

ご意見ありがとうございます

まちづくりミーティング



7月2日から13日にかけて町内全地区で、まちづくりミーティングが開催されました。中学校の統合、防災計画、地区公民館のコミュニティセンター化についてなど、町の主要施策の状況報告がされたあと、意見交換が行われました。各地区の皆さまより、幅広い分野について貴重なお意見や、ご質問をいただきました。その概要をお知らせいたします。

中学校統合について

Q 中学校統合はどうしてもしなければならぬのですか。

A 中学校の統合については、約2年間検討（※）され、教育委員会より統合と打ち出されたので、最終的に設置者として統合の決断をして、決定しました。平成27年4月1日開校を目指し、準備など進めているところです。（※平成18年度に当時の出生者数などから小学校2校・中学校1校に再編成するつもりでしたが、その後の状況を踏ま

え、平成22年度から約2年間の検討を行い、小学校の統合については当面統合をせず、中学校については統合により期待される教育的効果の面から、統合を進めると計画の見直しを行いました。）

Q 中学校統合についてどこまで進んでいますか。制服などのアンケートを書いたが、その集計結果はどうだったでしょうか（いつから制服が変わるかなど）。統合まで何年もない中、父兄は状況が見えにくいので分かるように情報を出してもらいたいです。

A 現在、準備委員会を組織して検討中です。制服についてのアンケートの集計結果は、7月2日の学校生活部会で報告されました。（本号の4ページをご覧ください。）結果を踏まえ、学校生活部会では、平成25年度から新制服にすることに意見がまとまりました。今後、準備委員会での検討となります。

学校施設の整備については総務部会で検討中です。早急に基本方針を定めて実施設計に入りたいと考えています。

会議の様子などを、その都度、ホームページなどで公開していきたいと考えています。

Q 息子が西中最後の卒業生となります。統合ばかりが目がいっていますが、西中は西中で完結してから統合となっしてほしいと思います。受験という大事な時期となるので、今のままの先生がたで対応してもらえないでしょうか。

A 生徒の心理を考えて、できるだけ安定した中で統合となるように配慮したいと考えています。教職員に関しては、現在の配置のままとなると難しいかもしれません。学校側とも相談しながら、できるだけのことばやっています。

参加者数

開催月日	地区	参加者数
7月2日	鷹山地区	62人
7月3日	鮎貝地区	55人
7月9日	十王地区	49人
7月10日	東根地区	62人
7月11日	蚕桑地区	56人
7月13日	荒砥地区	56人
合計		340人

たくさんのご参加ありがとうございました。